

運輸安全マネジメント

2024年度の振り返りと

2025年度の取り組みについて

東濃鉄道運輸部運行管理担当

2024年度運輸安全マネジメント振り返り

東濃鉄道運輸部運行管理担当

1. 輸送の安全に関する当該目標の達成状況

【目標】2024年度 事故防止目標
重大事故「ゼロ」
健康起因事故「ゼロ」
有責事故21件以内

【安全重点施策】

3行動（発進・停車・後退）の切り替え時、一呼吸で安全意識の維持向上

- ・交差点進入時の一呼吸おいた安全確認 . . . 未達
- ・発車時、3秒の車内確認 . . . 未達
- ・後退時、3秒の周囲確認（逆突） . . . 達成
- ・3点交差を作らず自己の権利を放棄する . . . 未達
- ・未報告事案 . . . 未達

【達成状況】2024年度

重大事故	目標	0件	→	0件
健康起因事故	目標	0件	→	1件
有責事故	目標	21件	→	24件

2. 自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する報告

同条第11号に関する報告（路上故障）1件（昨年5件）

3. 輸送の安全及び教育に関する計画の実施（2024年度）

(1) 各種運動の取組

①全国交通安全運動

春の全国交通安全運動（4月6日～4月15日 10日間）

秋の全国交通安全運動（9月21日～9月30日 10日間）

②交通安全県民運動

夏の交通安全県民運動（7月11日～7月20日 10日間）

年末の交通安全県民運動（12月1日～12月10日 愛知県）

（12月11日～12月20日 岐阜県）

③年末の年始の輸送等に関する安全総点検

（12月1日～1月10日）

④その他の運動への取組

不正改造を排除する運動（6月1日～6月30日 1ヶ月間）

車内事故防止キャンペーン（7月1日～7月30日 1ヶ月間）

飲酒運転防止月間（9月1日～9月30日 1ヶ月間）

東鉄グループ安全推進運動（11月21日～11月30日 10日間）

○各種運動の取組内容（社長通達・安全統括管理者通達・推進方法・職場への巡視及び立会啓発等）を、職場掲示や示達簿を通じ全従業員に周知し、実施後は各営業所から実施結果報告書を安全統括管理者宛に提出させるとともに、取組結果を岐阜県バス協会などにも報告しています。

(2) 社内教育の取組

- | | | |
|---------------|----------|-------------------------|
| ①新人運転士教育 | 8名 | (2024年4～10月・12～2025年3月) |
| ②運転士集合教育 | 173名全運転士 | (2024年6～2025年1月) |
| ③高速バス運転士養成教習 | 4名 | |
| ④貸切バス運転士養成教習 | 3名 | |
| ⑤その他 | | |
| 経験3年未満運転士研修 | 13名 | (2025年3月) |
| 救急救命講習 | 28名 | (2025年1月) |
| 山岳道路・雪上道路運転研修 | 4名 | (2025年1月) |

(3) 営業所における教育の取組

- | | |
|-------------|--------------------|
| ①デジタルタコグラフ | 安全運転評価を行い、必要に応じて指導 |
| ②ドライブレコーダー | 事故の分析や未然防止の教育 |
| ③運転士個人面談 | 適性診断・健康診断結果に応じて面談 |
| ④特別教習 | 粗悪事故惹起者に対し1日教習 |
| ⑤管理者による添乗指導 | 所長、副所長、助役による添乗指導 |

(4) 社外講習、試験等

- | | | |
|-------------------------|---------------------------|------------------|
| ①運行管理者講習 | 31名 | (一般講習28名・基礎講習3名) |
| ②整備管理者講習 | 2名 | |
| ③適性診断 | (一般診断 35名・適齢診断15名・初任診断8名) | |
| ④運行管理者試験 | 3名 | (2024年度第1回 3名合格) |
| ⑤旅客自動車ドライバー安全運転研修 | 11名 | |
| ⑥運輸安全マネジメントガイドライン認定セミナー | 8名 | |
| ⑦運輸安全マネジメントリスク管理セミナー | 2名 | |
| ⑧運輸安全マネジメント内部監査セミナー | 2名 | |

4. 輸送の安全に関する会議・委員会

- | | |
|-------------------|-----|
| ①部所長会議 | 12回 |
| ②事故防止委員会 | 4回 |
| ③事故審議委員会 | 6回 |
| ④運行・整備管理者会議 | 4回 |
| ⑤安全委員会 | 3回 |
| ⑥安全衛生委員会 | 6回 |
| ⑦営業所内会議（班長会） | 12回 |
| ⑧名鉄グループ東濃地域安全推進会議 | 3回 |

5. 輸送の安全に関する投資

2024年度結果

- | | | |
|-------|-------------|-------------------------|
| ①車両関係 | 40,300,000円 | (新車バス購入) |
| ②教育関係 | 891,000円 | (研修受講等) |
| ③健康関係 | 4,315,000円 | (健康診断・MRI・SAS・視野障害等) |
| ④点呼関係 | | (貸切バスの点呼義務化に伴うデジタル機材導入) |

6. 輸送の安全に関する内部監査と結果及びそれを踏まえた措置内容

内部監査の実施結果（2024年度）

一般財団法人 日本品質保証機構による監査日時

2024年	本監査実施日	
	2024/7/17 ～ 2024/7/19	経営トップ・安全統括管理者へのインタビュー 本社帳票類の確認 全営業所長へのインタビュー 全営業所帳票類の確認
2024年	フォローアップ監査実施日	
	2024/12/11 ～ 2024/12/12	経営トップ・安全統括管理者へのインタビュー 全営業所長へのインタビュー

内部監査室による内部監査日時

2024年	本監査実施日	
	2024/9/17	全営業所帳票類の確認
2024年	フォローアップ監査実施日	
	2025/2/17	本監査指摘事項等の確認

監査講評及び所見

- ①経営トップ以下が現状把握に努めるとともに、運輸安全マネジメントの趣旨を十分理解し、必要な対策を講じることについて、適切な指示を行い輸送の安全に関して積極的に取り組み、関与していることを確認しました。
- ②多治見営業所、可児営業所、恵那営業所、小牧営業所とも帳票類関係の作成及び保管状況は良好であることを確認いたしました。

7. 事故の発生状況と分析

自動車事故報告規則第2条に規定されるもの以外を含む

事故件数	無責/有責の別			
	無 責	有 責	有 責	
			内 軽微	内 重大
41	17	24	24	0

有責事故分類											計	車両故障
接 触						死傷	車内	その他	健康起因	計		
正面	側面	追突	逆突	固定物	小計							
2	2	0	0	15	19	0	2	2	1	24	1	

以上